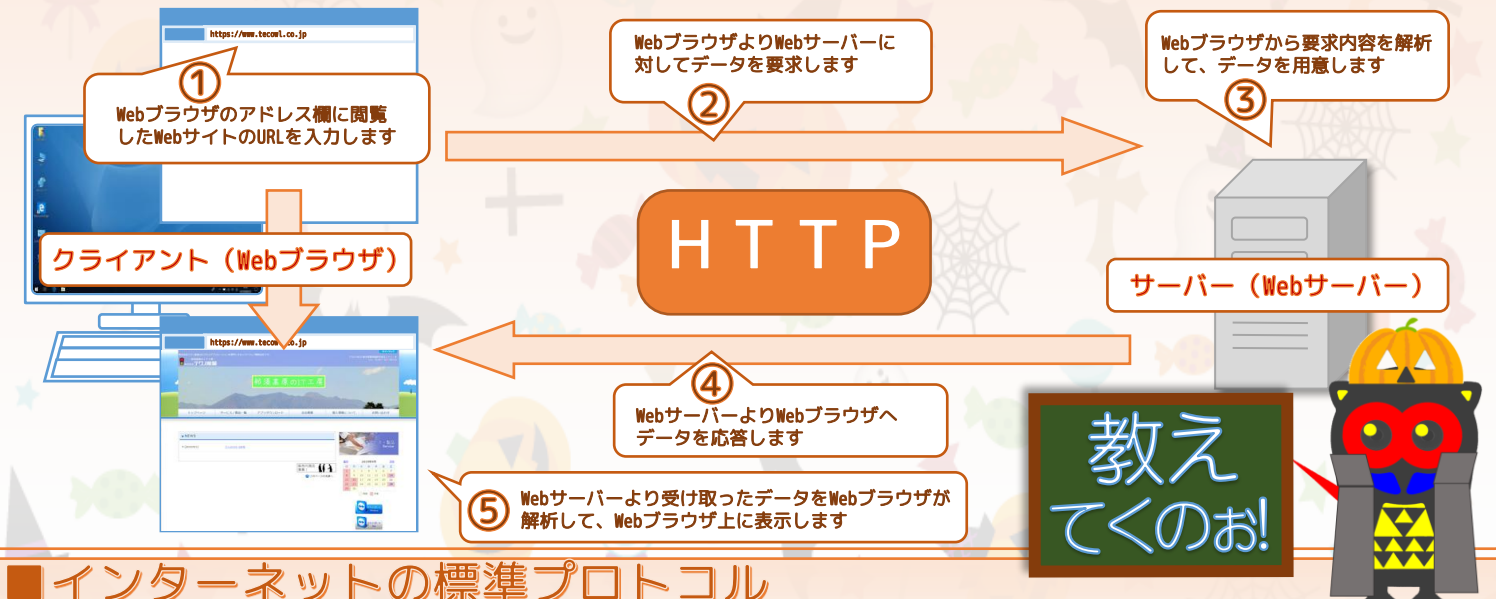


てくのクテ

HTTPのあれこれ

■HTTPとは

●インターネットをするとき、よく聞くhttp://（エイチティティピーコロンスラッシュスラッシュ）のHTTPとは「Hyper Text Transfer Protocol」の略で、クライアント（Webブラウザ）とサーバー（Webサーバー）を間において、その文字の通り「HyperText」つまりHTMLなどのテキストファイルや画像などのコンテンツを送受信するときに使われるプロトコルです。



■インターネットの標準プロトコル

●プロトコルとはネットワークに接続された機器同士が通信するときにあらかじめ決められた共通ルールや手順のことになります。お互いに同じプロトコルを利用することにより、データのやり取りが可能になります。

プロトコル名 (略称)	プロトコル (フルネーム)	用途
HTTP	Hyper Text Transfer Protocol	WebブラウザとWebサーバーの間でデータのやり取りをするときに使用するデータ送受信用のプロトコル
FTP	File Transfer Protocol	コンピューター間でファイルをやりとりをするときに使用する、ファイル送受信用プロトコル
SMTP	Simple Mail Transfer Protocol	電子メールを送信するときに使用する、メール送信用プロトコル
POP	Post Office Protocol	ユーザーがメールサーバーから自分のメールを取り出すときに使用する、メール受信用プロトコル

『てくのクテ』は、知っている方、知らない方を問わず、ITに関する色々な疑問???や、テクノ産業から皆さまにお伝えしたいこと等を、配信したいと考えております。

2019年10月 テクノカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

軽減税率が始まってから税計算が大変で、これからは時代の流れで、ファーストフードに行ったときどちらにするか迷う、どちらにしますかって聞かれてどっちもって言ったらどうなるの、少しの間レシートとにらめっこしてみよう

-お問合せ先-

TEL 0287-62-6010 FAX 0287-62-8998

E-mail : techno@tecowl.co.jp

- 那須高原のIT工房 -

株式会社 **テクノ産業**
〒325-0033 栃木県那須塩原市埼玉371-8
URL : <http://www.tecowl.co.jp/>



HTTPとHTTPSの違い

■HTTPSとは

●インターネットの普及に伴い、Webサイトを通じてショッピングやバンキング、宿泊予約等さまざまなサービスが利用できるようになりました。この際にクレジットカード番号が「盗聴」されたり、注文内容が「改ざん」されたり、「なりすましサイト」によって個人情報が盗まれたりする危険性がある状況では安心して利用できません。このような脅威から大切なデータを守る仕組みが「HTTPS」になります。HTTPSとはHTTP over SSL/TLSの略でHTTP通信において、暗号化方式であるSSL (Secure Sockets Layer) やTLS (Transport Layer Security) を利用することでWebサイトを安全に使うことができます。

■安全を確保する仕組み

●HTTPSで利用されるSSL/TLSでは、以下の3つの仕組みによりWebサイトの安全性を確保します。

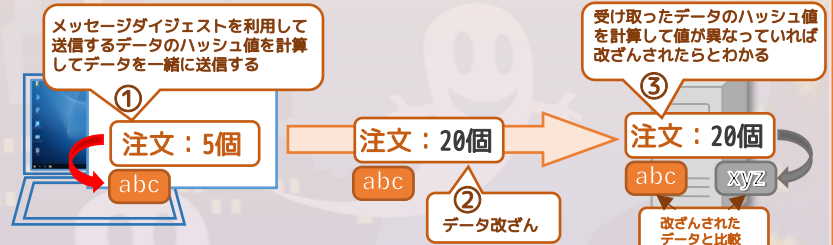
盗聴防止

Webサイトを閲覧する際、実際にはいくつものサーバーを経由するため第三者が通信内容を傍受することは比較的簡単です。万が一傍受されても内容が解読されないためにデータを暗号化して送ることにより、第三者からの盗聴を防ぎます。



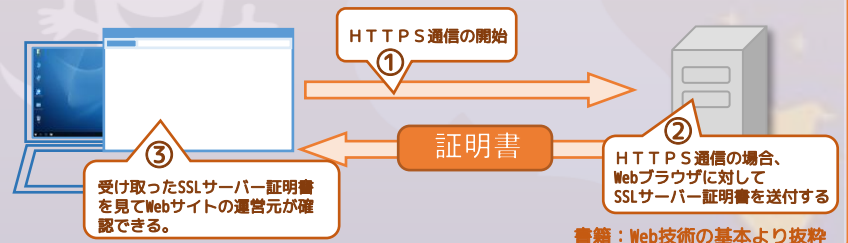
改ざん防止

ネットバンキングにおいて振込先情報を書き換えられてしまうといったデータの改ざん対策としてメッセージダイジェストが利用されます。メッセージダイジェストとは、あるデータから一意の短いデータ（ハッシュ値）を取り出す計算のことです。データの送受信時にハッシュ値を比較して改ざんを検知します。



なりすまし防止

Webサーバーに「SSL証明書」と呼ばれる電子証明書を配置しておき、接続時に検証することにより、Webサイトの運営する会社の身元を確認できます。またSSLサーバー証明書は発行された「認証局」により運営元の認証作業を通過する必要があるため信頼できない発行元のSSLサーバー証明書が利用されている場合はWebブラウザ上に警告画面が表示されます。



■HTTPSが使用されているか確認する。

●WebサイトでIDやパスワードを、クレジットカード情報を入力する前にHTTPSが使われているか必ず確認しましょう。プロトコルがhttpsになり、ブラウザごとに表示は異なりますが鍵のアイコンが表示されています。

ブラウザ	IE11	Edge	Firefox	Chrome
HTTP				
HTTPS				

■実際にあった「なりすましサイト」

●某旅行会社のサイトで宿泊予約をしようとしたところアドレスが同じだが鍵が表示されていないサイトでした。再度検索して支払い画面に移行すると鍵の表示があるサイトでした。皆さんも今後、アドレス欄に鍵の表示がついているか確認してみましょう。ただし、鍵がついているからすべてが安全とはいかない場合もありますので注意しましょう。その場合、8月号で案内したドメインを確認したほうがいいでしょう。



アドレス欄に鍵の表示がありません

アドレス欄に鍵の表示があります